

\*今週の総合ベスト10\*

1	幻冬舎	マイクロピ・アサナル	伊坂幸太郎	¥1,430	NEW
2	スコップ出版	さよならデパート	渡辺大輔	¥1,980	NEW
3	集英社	マスレード・ゲーム	東野圭吾	¥1,815	↓
4	大和書房	脱・東京芸人	本坊元児	¥1,540	↓
5	早川書房	同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬	¥2,090	↓
6	KADOKAWA	夜は描いっしょ 3	キュルZ	¥1,210	NEW
7	飛鳥新社	私が見た未来 完全版	たつき諒	¥1,200	↓
8	講談社	もう一度、歩きだすために 大人の流儀1	伊集院静	¥1,000	↓
9	KADOKAWA	20代で得た知見	F	¥1,430	↓
10	偕成社	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 17	廣嶋玲子	¥990	NEW

4/25~5/1

今週のPICK UP

さよならデパート



著者: 渡辺 大輔 税込価格: ¥1,980 (本体: ¥1,800)  
出版社: スコップ出版 サイズ: 19cm/304p  
発行年月: 2022.4 ISBN: 978-4-910800-00-4  
■内容■「うそだよ。大沼がなくなるなんて」  
2020年1月27日、山形の老舗デパート「大沼」が突然自己破産を発表した。約200人の従業員は即日解雇。「全国初の百貨店ゼロ県」とも報じられた。本書では、大沼の生きた320年をたどりながら、繁栄と終焉の内側を描く。取材に応じたのは、破産を決定した社長や解雇された従業員、ライバル店の幹部など。さまざまな関係者の証言と、膨大な資料で構成したノンフィクションストーリー。

こころに効くやさしい物語

かがみの孤城 上・下セット



著者: 辻村 深月 税込価格: ¥1,716 (本体: ¥1,560)  
出版社: ポプラ社 サイズ: 16cm/411p  
発行年月: 2021.3 ISBN: 978-4-591-15332-1  
■内容■部屋に閉じこもっていたこころの目の前で、鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先の世界には、似た境遇の7人が。言えない、だけど助けてほしい…生きにくさを感じるすべての人に贈る。涙が止まらない感動溢れる一冊。

生きるぼくら



著者: 原田 マハ 税込価格: ¥759 (本体: ¥690)  
出版社: 徳間書店 サイズ: 15cm/423p  
発行年月: 2015.9 ISBN: 978-4-19-894014-0  
■内容■いじめから、ひきこもりとなった24歳の麻生人生。頼りだった母がいなくなり、4年ぶりに外に出て、祖母のいる蓼科へ向かうと、予想を覆す状況が待っていた…。人の温もりにふれ、米づくりから、大きく人生が変わっていく…それは自分を取り戻す旅だった。

西の魔女が死んだ



著者: 梨木 香歩 税込価格: ¥605 (本体: ¥550)  
出版社: 新潮社 サイズ: 16cm/226p  
発行年月: 2001.5 ISBN: 978-4-10-125332-3  
■内容■おばあちゃんは英国人で、まいとママふたりだけのときは、おばあちゃんを「西の魔女」と呼ぶようになった。「西の魔女」(おばあちゃん)が倒れたと知らされて、おばあちゃんのお家に向かうまで、2年前のおばあちゃんと過ごした1か月の日々を主人公・まいが思い出している。



今週のお薦め  
の新刊

ハロー・グッドバイ (東京バンドワゴン)



著者: 小路 幸也 税込価格: ¥1,760 (本体: ¥1,600)  
出版社: 集英社 サイズ: 20cm/268p  
発行年月: 2022.4 ISBN: 978-4-08-775462-9  
■内容■田町家が取り壊され増谷家・会沢家として生まれ変わろうとするなか、ついに(かふえ あさん)の夜営業が始まる。見慣れないお客さんとともに、不思議な事件も舞い込み…。『東京バンドワゴン』第17弾。  
■著者■小路(幸也)北海道生まれ。2002年、『空を見上げる古い歌を口ずさむ』で第29回メフィスト賞を受賞して作家デビュー。「旅者の歌」「札幌アンダーソング」「国道食堂」シリーズなど著書多数。

今、出来る、精一杯。



著者: 根本 宗子 税込価格: ¥1,760 (本体: ¥1,600)  
出版社: 小学館 サイズ: 20cm/196p  
発行年月: 2022.4 ISBN: 978-4-09-386633-0  
■内容■三鷹市のスーパーマーケットで働く人々は皆どこかへん。バックヤードで繰り広げられる言葉の応酬と傷つけ合い。めんどろな12人の人間が曝け出した感情の先に希望は灯るのか…。演劇界の異才による傑作群像劇が原案の小説。  
■著者■根本(宗子)1989年生まれ。東京都出身。月刊「根本宗子」を旗揚げ。すべての作品の作・演出を務める。演劇の作品として「もっとも大いなる愛へ」など。

渚の螢火



著者: 坂上 泉 税込価格: ¥1,870 (本体: ¥1,700)  
出版社: 双葉社 サイズ: 20cm/305p  
発行年: 2022.4 ISBN: 978-4-575-24509-7  
■内容■沖縄本土復帰直前に起きた100万ドル強奪事件。その裏に隠された日米の間で翻弄され続ける残酷な島の現実。様々な思いを抱えながら、琉球警察の捜査員たちは事件解決を目指す…。ノンストップサスペンス。  
■著者■坂上(泉)1990年兵庫県生まれ。「へぼ侍」で松本清張賞、「インビジブル」で大藪春彦賞、日本推理作家協会賞長編および連作短編集部門を受賞。

雌犬



著者: ビラルール・キンタナ 税込価格: ¥2,640 (本体: ¥2,400)  
出版社: 国書刊行会 サイズ: 20cm/180p  
発行年: 2022.4 ISBN: 978-4-336-07317-4  
■内容■海辺の寒村、ひとりの女が一匹の雌犬を娘の代わりに溺愛することから、奇妙で濃密な愛憎劇が幕を開ける…。人間と自然の愛と暴力を、無駄のない文体で容赦なく描いたスペイン語圏の実力派作家による小説。  
■著者■(ビラルール・キンタナ)1972年コロンビア生まれ。教皇庁立ハベリアナ大学卒業。作家。ラ・マル・デ・レトラス小説賞、アルファグアラ賞受賞。

百年厨房



著者: 村崎 なぎこ 税込価格: ¥1,760 (本体: ¥1,600)  
出版社: 小学館 サイズ: 19cm/285p  
発行年月: 2022.4 ISBN: 978-4-09-386642-2  
■内容■宇都宮の旧家に独り住む大輔。ある日アヤという若い女が現れ、大正時代にここで働いていたと言う。友人は「タイムスリップだ!」と騒ぐが、大輔は信じない。だが、アヤが作った冷やしコーヒは…。奇蹟の感涙ファンタジー。  
■著者■(村崎なぎこ)1971年栃木県生まれ。ブログ『47都道府県1000円グルメの旅』を運営。「百年厨房」で日本おいしい小説大賞大賞を受賞し、デビュー。

おなおしやのミケばあちゃん



著者: 尾崎玄一郎/尾崎由紀奈 税込価格: ¥1,540 (本体: ¥1,400)  
出版社: 偕成社 サイズ: 29cm/32p  
発行年月: 2022.4 ISBN: 978-4-03-350190-1  
■内容■三毛猫のミケばあちゃんは、駄菓子屋の床下で壊れたおもちゃを直す「おなおしや」をしています。お客さんが減った駄菓子屋が閉まると知ったミケばあちゃんは…。  
■著者■(尾崎玄一郎)絵画教室OZ代表。JACA展特別賞受賞。絵本に「ちかてつてつちゃん」など。(尾崎由紀奈)尾崎玄一郎とのユニットOZCO。などで絵本の制作を始める。